

今年、JR日南線が全線開通50周年を迎えました。
地域住民の足として、観光における交通手段として、
私たちの暮らしの側にあり続ける日南線。
そこに関わる人たちの姿から、
50年の歴史が見えてきます。

50th anniversary



昭和47年の串間駅 撮影：渡木真之さん

日南線の歴史

- 1963年（昭和38年）5月8日
・日南線開業（南宮崎～志布志間）
既設志布志線の志布志～北郷間を日南線に編入
- 1964年（昭和39年）3月30日
・南宮崎―北郷で貨物営業が開始
- 1982年（昭和57年）11月15日
・全国時刻大改正により全線で貨物営業が廃止
- 1987年（昭和62年）4月1日
・国鉄分割民営化により九州旅客鉄道株式会社（JR九州）
が継承
- 1990年（平成2年）2月20日
・志布志駅が移転し日南線が0.1 km短縮
- 1994年（平成6年）3月1日
・ワンマン運転開始
- 1996年（平成8年）7月18日
・南宮崎～田吉間が電化
- 2009年（平成21年）10月11日
・特急「海幸山幸」が宮崎―南郷間を運行開始
- 2011年（平成23年）1月26日～28日
・霧島山新燃岳噴火で、青島―志布志間が不通
- 2013年（平成25年）5月8日
・日南線開業50周年

地域とともに JR日南線全線開通50周年